

インブルクレイ工法 (with ストーンセパレータ)



☎ 03-5802-8011

✉ kr_sales@kajimaroad.co.jp

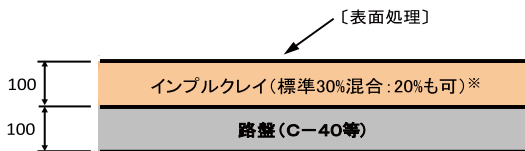
URL <http://www.kajimaroad.co.jp/technology/>

概要

現地土または購入土に改良材(特殊針葉樹皮)を加えることで、泥濁化(ぬかるみ)・砂塵等の抑制を図り、使いやすいグラウンドにリフレッシュする工法



施工断面



特徴

- 降雨後の土の泥濁化(ぬかるみ)が抑制され、水はけの改善が図れます。
- 晴天時における砂塵が抑制され、グラウンド使用時の環境改善に寄与します。
- 雑草の発芽抑制が図れ、維持管理性が良くなります。
- 繊維状樹皮により構造的安定性を保つことで、土の流亡抑制が期待されます。
- 針葉樹皮は分解が遅く、長期間にわたって土壌改良効果が期待できます。



長崎市小中一貫校校庭

購入土による混合・施工状況



学校グラウンド・校庭、馬術競技場、公園、広場、土系の園路、野球場、サッカー場

※馬術競技場向け「インブルクレイ HR 工法」もごさいます。

ストーンセパレータとの併用

現状土が硬くなっていたり、転石が混在しているグラウンドにおいては、分級機能を併せ持つ、『ストーンセパレータ』を併用することにより、粒度分布の改善・混合性の向上を図ることが可能となります。



ストーンセパレータによる混合状況